



# 北豊島中学校だより

～ 自律・尊重・創造 ～

令和8年1月8日発行

【発行者】

池田市立北豊島中学校

校長 大賀 健司

## 新学期がスタートしました

あけましておめでとうございます。冬休みも終わり、いよいよ3学期が始まりました。本校においては、冬休み中に生徒が関係する大きな事故や怪我もなく、無事に新学期を迎えられたことに安堵しています。さて、1、2学期と授業や行事、様々な取り組みを通して成長した姿を見せてくれた北中生ですが、本で行われた始業式では「3学期をゴールと捉えるのではなく、1・2年生は次の学年へ、3年生は次の進路、次の社会への助走期間と捉え、未来の自分へ投資する3学期にしましょう」と話をさせていただきました。3学期はとても短いですが、どう過ごすかによって、未来の自分に「差」がつく大事な学期です。春から良いスタートが切れるように、しっかりと力を蓄え、それぞれが想いをもって3学期に臨んでほしいと思います。

## 新入生体験入学

1月19日（月）、きたてしま学園の小学校6年生168名が北中に来校し、中学校生活を体験する「新入生体験入学会」が行われます。当日は、4講座に分かれての授業体験（25分）と、北中1年生との交流を予定しています。入学前に6年生が不安なことを少しでも解消できる機会となるといいですね。授業体験、1年生との交流の後は、クラブ見学が行われます。クラブ見学では在校生の活動の姿を見てもらいます。「こんな中学生になりたい」と目標にされるよう、先輩として素敵な姿を見せることができるといいですね。

また、1月17日（土）には新入生保護者対象の入学説明会、2月7日（土）には制服採寸も行われます。新年度に向け、様々な準備が始まっていきます。

## チャレンジテスト・実力テスト

3学期が始まったばかりではありますが、来週1月14日（水）には1、2年生のチャレンジテスト、3年生の第4回の実力テストが行われます。

■1、2年生が取り組むチャレンジテストは、大阪府下の中学1、2年生が一斉に（同じ問題に）取り組みます。生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ること、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めるために実施されます。同時に、大阪府公立高等学校入学選抜における評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を府教育委員会が作成・提供する大事な役割も担っているテストです。1年生は国語・数学・英語の3教科、2年生は国語、社会、数学、理科、英語の5教科が実施されます。

■3年生が取り組む実力テストは今年度4回目。最後の実力テストとなります。2月10日の私立高校入試まで残り1か月。これまでに取り組んできた学習の総まとめとして、しっかりと実力を発揮してもらいたいと思います。



## 北豊島中学校 学校教育自己診断アンケートについて(まとめ)

11月にオンラインにて実施しました「北豊島中学校 学校自己診断アンケート」について、ご協力いただきありがとうございました。学校でも、全学年生徒を対象にオンラインアンケートを実施しました。つきましては、アンケート結果の概要について次のとおりお知らせします。学校としても、結果を真摯に受け止め、今後の教育活動及び教育環境の一層の充実に努めてまいります。

■回答数及び回答率 生徒回答数 411（回答率 89%）、保護者回答数 137（回答率 32%）

良くあてはまる
  やや当てはまる
  あまり当てはまらない
  全く当てはまらない
  わからない

### 学校生活について

生徒

学校に行くのが楽しい



自分の学級は楽しい



学級では間違っことを発言してもからかわれない



クラブ活動に積極的に取り組んでいる



保護者

子どもは学校に行くのを楽しみにしている



子どもは自分の学級が楽しいと言っている



学校行事は積極的に参加できるよう工夫している



「学校へ行くのが楽しい」という質問に対し、81%の生徒が肯定的回答でした（昨年度 82%）。「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」も 81%（昨年度 80%）となっており、概ね安心して通学している様子が伺えます。生徒の「自分の学級は楽しい」も 86%と、昨年度の 83%を上回りました。また、クラブ活動や学校行事に対する肯定的回答の割合も高く、学校生活に積極的に関わり、楽しんでいる様子がわかります。一方、「間違っことを発言してもからかわれない」の肯定的回答は 61%と、昨年度の 52%からは向上したものの、より心理的安全性を高めた集団づくりが今後の課題と言えます。

### 生活指導・生徒支援

生徒

先生は間違っ行動をした時には指導してくれる



悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い



保護者

先生は子どものまちがった行動を指導してくれる



いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる



子どもは気軽に相談できる先生がいると言っている



「先生は間違っ行動をした時には指導してくれる」に肯定的な回答をした生徒が 88%（昨年度 82%）に対して、保護者の肯定的な回答は 63%にとどまりました。「いじめや暴力のない学校づくり」について 3 割近くの保護者が「わからない」と回答しています。今年度、本校では『生徒支援通信』を発行し、学校の取り組みを保護者や家庭とも共有できるよう、生徒指導・生徒支援を進めています。今後も日常的に、子どもたちの現状や抱える課題を把握し、子どもだけでなく、家庭や地域の皆様にも取り組みの姿勢が伝わるように努めてまいります。

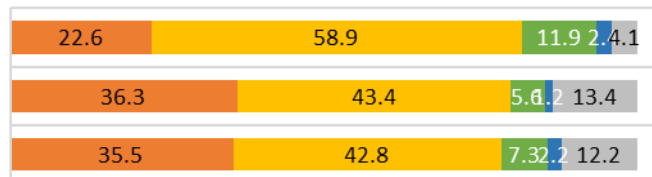
## 授業・学習について

学校の授業はわかりやすい

生徒

教え方に工夫をしている先生が多い

通知票の学習成績のつけ方は納得できる

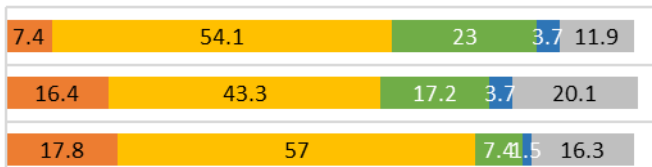


保護者

子どもは授業がわかりやすいと言っている

授業や指導方法に工夫をしている先生が多い

先生は子どもの評価を適切・公平に行っている



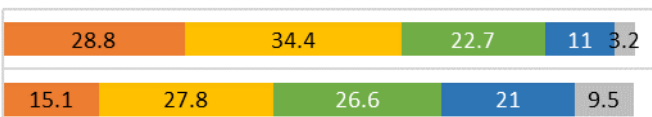
「授業はわかりやすい」について、生徒の肯定的回答は82%（昨年度79%）と向上しましたが、「子どもは授業が分かりやすいと言っている」に対する保護者の肯定的回答は62%と、昨年度の81%から減少する結果となりました。指導方法の工夫についての保護者の肯定的回答は昨年度の49%から60%へと大きく改善が見られましたが、学力向上に向けての取り組みは今後も様々な工夫と取り組みを重ねていく必要があります。

## 開かれた学校について

学校からののお知らせやプリントは保護者に手渡ししている

生徒

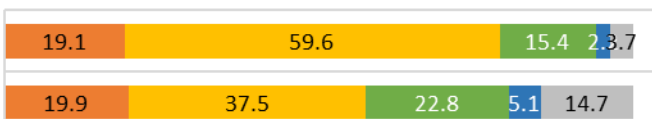
家族で北中での教育活動について話し合うことがある



保護者

学校での様子などについてよく知ることができる

家庭へ連絡や意思疎通を積極的に行っている



保護者の「学校での様子などについてよく知ることができる」についての肯定的回答は79%（昨年度65%）と大きく向上しました。スクリレの活用が習慣化されてきたこと、学校HPでの発信等がその背景にあると考えます。一方で、生徒の「学校での教育活動について話し合うことがある」の肯定的回答は43%（昨年度51%）と過半数を割り込みました。各学年ではユニバーサルデザインの取り組みやキャリア教育、人権教育など様々な取り組みを進めていますが、これら学校での教育活動が、家庭でも話題として取り上げられ、日常での生活においても生かされるよう、家庭や地域との連携も工夫しながら取り組みを進めていく必要があります。

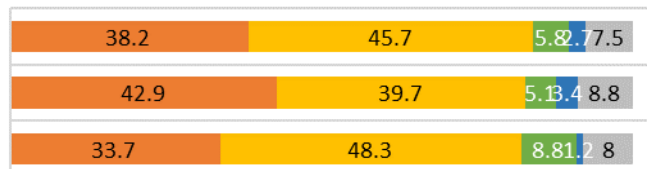
## 生き方について

生徒

学校は自分を成長させてくれる場所である

北中に入學して、自分は成長したと思う

自分で情報を得て考え決断し、行動することができる

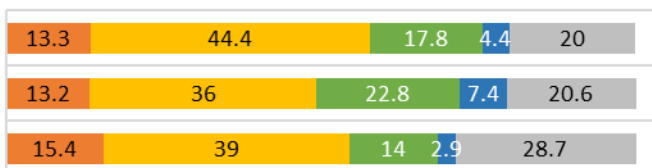


保護者

自分の生き方を考えさせ、豊かな心を育てている

命の大切さや社会のルールについて教えている

子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている



生徒「学校は自分を成長させてくれる場所である」84%（昨年度76%）、保護者「生き方を考えさせ、豊かな心を育てている」58%（昨年度46%）など、それぞれの項目について昨年度からの肯定的回答の向上が見られました。一方、「命の大切さや社会のルールについて教えている」49%（昨年度41%）など、保護者の皆様からは、より自覚ある行動や成長を期待する声があがっており、今後の取り組みに生かしていきたいと思ひます。

## チーム担任制について

生徒

北中の全員担任制（チーム担任制）について

36.5

43.4

5.0

14.2

保護者

北中の全員担任制（チーム担任制）について

11.8

42.6

20.6

8.8

16.2

2020年度よりスタートした全員担任制（チーム担任制）では、「複数の教員が協働して、すべての子どもたちを多角的に支援し、多面的に子どもの良さを見出し支える体制」を構築してきました。生徒アンケートの結果、80%の生徒が肯定的にチーム担任制を捉えていることがわかりました。自由記述欄から生徒の声を拾うと、「悩み事があった場合に、たくさんの先生の意見を聞いた入り相談に乗ってくれる」「先生と話す機会が小学校と比べ圧倒的に楽になった」「色々な先生にクラスの枠組みにとらわれず相談や交流が出来る」など、様々な先生との出会いを楽しんでいる姿が明らかになりました。同じく、保護者からは肯定的な意見も寄せられる一方、「責任の所在が分散されていないか」「子どもの相談事があっても、誰に相談し、頼れば良いのか分からない」など、不安の声も頂いております。

本校としても、チーム担任制で培った「協働」「情報共有」「多面的な生徒理解」などをベースに、次年度に向け北豊島中学校としてあるべき姿を研究し、検討を進めているところです。保護者の方や地域の方におかれましても、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

### 【その他 保護者自由記述欄より（抜粋）】

「いつも、温かく、子どもをみていただいてありがとうございます。盛んな時期なのでいろいろとありますが、感謝しかないです」「制度について、変えることは大事だが、変えた事によるメリット、デメリットを都度検証し、良ければ継続し、悪ければ改善してほしい」「先生が皆さん、生徒思いで熱心だと思います。先生と生徒との心理的距離が良い意味で近く、子どもたちにも信頼のできる先生を自分で見つけて、良い関係を築いているように思います。学校からのお便りの内容もためになるものが多く、親も勉強になります」「勉強が難しい、面白くないとよく言います。子どもたちが関心を持てるような授業をしてもらえるとありがたいです」「（卒業式など）厳粛な式にTPOをわきまえない生徒にはまず学校が指導するべきである。自主性を重んじるというなら甚だ履き違えた意識だと思う。直ちに自由と集団生活における自主性とは何かということを教えるべきだと思う」

等々、様々なご意見を頂戴しました。この度の学校アンケートでも頂いた様々なご意見も参考にしながら、より良い取り組みとなるよう、教職員が一丸となって本校教育の改善と向上に一層努めてまいります。ありがとうございました。



### 1月の主な行事

- 8日（木）始業式
- 14日（水）1・2年チャレンジテスト
- 14日（水）3年第4回実力テスト
- 17日（土）新入生保護者入学説明会
- 19日（月）小6体験入学
- 22日（木）3年私立高校出願
- 22日（木）3年学年末考査①
- 23日（金）3年学年末考査②

### 2月の主な予定

- 2日（月）公開授業研究会
  - 5日（木）授業参観
  - 7日（土）新入生制服採寸
  - 10日（火）11日（水）私学入試
  - 19日（木）公立高校特別選抜入試①
  - 20日（金）公立高校特別選抜入試②
  - 24日（月）3年公立懇談（～26日）
  - 26日（木）1・2年学年末考査①
  - 27日（金）1・2年学年末考査②
- ※あくまで現時点での予定となります。